

年

ねりまの文化財

令和二年度新規の指定・登録文化財

3月10日、練馬区文化財保護条例に基づき、「丸山東遺跡出土の片口土器」を指定文化財に、「鴨下家文書」を登録文化財としました。

指定・登録文化財は、学識経験者で構成される区の文化財保護審議会の答申に基づき、所有者の同意を得て教育委員会において決定します。

これにより区登録文化財は、有形文化財120件、無形文化財1件、有形民俗文化財46件、無形民俗文化財22件、史跡13件、名勝1件、天然記念物11件の合計214件、このうち、特に重要であると認められる区指定文化財は49件になりました。

文化財は、長い歴史を通じて先人たちが築き、守り伝えてきたかけがえのない遺産です。区では、これからも地域文化の創造に不可欠な文化財の保護と活用に努めてまいります。

まるやまびがいせきしゅつど かたくちどき

丸山東遺跡出土の片口土器

(指定有形文化財)

〈所有者〉練馬区

〈所在〉石神井町5-12-16

石神井公園ふるさと文化館

縄文時代前期。口径34cm、残存高42cm
(復元高45cm)、器厚1.2cm。



練馬区
地域文化部
文化・生涯学習課
伝統文化係
〒176-8501
練馬区豊玉北6-12-1
TEL 03(5984)2442

特徴は、深鉢形の口縁部の一方にU字状の片口が付いていることです。器面には、縄の施文方向を変えて多様な文様が表現されています。片口土器は、縄文時代前期に限定的に出土する土器です。区内での出土例は少なく、ほぼ完全な形で復元できた個体は本例のみです。

丸山東遺跡は、外かん道路関連遺跡の一つで、大泉町3丁目から4丁目に位置し、平成2年(一九九〇)から4年にかけて発掘調査が行われました。出土品の中では、縄文時代中期の「丸山東遺跡出土の石棒」(区指定)、弥生時代の「丸山東遺跡方形周溝墓出土品」(都指定)、弥生時代から古墳時代の「丸山東遺跡出土の木製品」(区指定)があります。



片口部分

かもしたけもんじょ

鴨下家文書

(登録有形文化財)

〈所有者〉練馬区

〈所在〉石神井町5-12-16

石神井公園ふるさと文化館

三原台1丁目(旧北豊島郡石神井村田中)の鴨下家に伝存した文書類です。明治19年(一八八六)から昭和27年(一九五二)頃までの517点です。文書類を大別すると、水車稼業関連文書類、石神井村関連文書類、鴨下家の生活に関わる文書類から成ります。水車稼業の実態がわかる帳簿類がまとまって残っていることが特徴で、水車を用いた精穀業・製粉業の実態がわかり、地域の歴史や生活の様相を知ることができます。



文様の拡大

63	62	昭和61年度	
6	5	4	3
関のかんかん地藏	大八車	弥陀三尊来迎画像板碑	北町聖観音座像
関町東1-18地先(管理者) 三宝寺	石神井公園ふるさと文化館	石神井台1-15 三宝寺	北町2-38 北町観音堂 (所有者) 中里富士講
		2	1
		中里の富士塚	江古田の富士塚
		大泉町1-44 富士浅一	小竹町1-59 浅間神社
			所在地 所有者等

(有形民俗文化財)

6	5	4	元
5	4	3	2
*ホウキ製造技術	*ホウキ製造技術	絵馬制作	*棒柄の製作技術
※篠田蔵治・平成23年死亡により登録解除	※鹿島佐平・平成10年死亡により登録解除	貫井5-14 平田郡司	※井口平蔵・平成7年死亡により登録解除
			所在地 所有者等

(無形文化財)

2	元	30	29	27	26	25	平成24年度											
122	121	120	119	118	117	116	115	114	113	112	111	110	109	108	107	106	105	104
鴨下家文書	旧見留家納屋	山口家資料	金乗院山門	千川堤植櫻楓碑	五十嵐家文書	阿弥陀堂の半鐘	武蔵大学3号館	武蔵学園大講堂	加藤家文書	アニメーション撮影台	丸山東遺跡出土の片口土器	森田家資料	草摺引図絵馬	石神井火車站之碑	妙福寺の駕籠	明叟宗普書状	明叟宗普道号頌	正親町天皇繪旨
石神井公園ふるさと文化館	土支田3-34土支田農業公園	石神井公園ふるさと文化館	錦2-4 金乗院	小竹町1-59 浅間神社	石神井公園ふるさと文化館	北町2-18 阿弥陀堂	豊玉上1-26 根津育英会武蔵学園	豊玉上1-26 根津育英会武蔵学園	南大泉3丁目 個人	石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館	氷川台4-47 氷川神社	石神井町3-23 妙福寺	南大泉5-16 廣徳寺	桜台6-20 廣徳寺	桜台6-20 廣徳寺	桜台6-20 廣徳寺

*1 平成7年度有形民俗文化財No.19へ種別変更のため欠番

*2 平成20年度高坏形土器を追加し名称変更

*3 平成28年度名称変更

*4 墓誌は平成23年11月から石神井公園ふるさと文化館で保管

27	25	24	23	21	20	18	16	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	平成元																			
46	45	44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7
永享八年の夜念仏板碑	高松の御嶽講関係資料	文龜元年の月待板碑	文明十七年の月待板碑	本覚寺の版木	出羽三山・百八十八ヶ所	上石神井立野の庚申塔	三原台の馬頭観音	谷原の庚申塔	福徳元年の月待板碑	御嶽講奉納の水盤	八幡神社の石造大山不動明王像	高松の板碑型庚申塔	林稲荷神社の庚申塔	大氷川の力石	二十三夜待供養塔	谷原延命地藏	神輿渡御行列図絵馬	江古田の富士講関係資料	丸影聖観音立像廻国供養塔	斎藤水車用具	書油醸造業用具	井戸替え用具	棒屋資料	富士講巡拝装束	織部燈籠	石幢六面六地藏	長享二年の申待板碑	力持ち惣兵衛の馬頭観音	本寿院のみくじ道具	丸影青面金剛庚申塔	金乗院の一石六地藏	僧形馬頭観音	高松の庚申塔	氷川神社の力石	文応元年の弥陀板碑	沢庵漬製造用具	氷川神社富士塚	下練馬の富士塚	狐の大根取り入れ図絵馬
石神井台1-15 三宝寺	高松6-34 練馬御嶽一山開闢講社	錦1-19 円明院	錦1-19 円明院	旭町1-26 本覚寺	上石神井1-11	三原台2-6 個人	富士見台4-36地先 個人	南大泉5-6 妙福寺	富士見台3-42 稲荷神社	高松1-16 八幡神社	高松1-22 個人	豊玉北1-7 林稲荷神社	氷川台4-47 氷川神社	下石神井6-1 天祖神社	谷原1-17地先 氷川神社	氷川台4-47 浅間神社	旭町2-28上練馬公園 個人	南田中1丁目 個人	石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館	石神井公園ふるさと文化館	石神井町5-19 禅定院	石神井町5-19 禅定院	石神井公園ふるさと文化館	大泉学園町2-27地先 個人	早宮2-26 本寿院	下石神井5-7地先 伊保ヶ谷戸庚申講	錦2-4 金乗院	早宮2-26 本寿院	高松2-3 氷川神社	豊玉南2-15 氷川神社	石神井台1-16 道場寺	石神井公園ふるさと文化館	北町8-22 氷川神社	北町2-41 浅間神社	西大泉3-13 諏訪神社	

(無形民俗文化財)

No.	名称	所在地	所有者等
63	探湯の儀	中村3-8	御嶽神社
2	関のぼろ市	関町北4-16	本立寺門前
3	八丁堀三吉囃子	八丁堀三吉囃子保存会	(旭町地域)
4	石神井囃子	石神井町囃子連	(石神井町地域)
5	中村囃子	中村囃子連	(中村地域)
6	* ちがや馬飾り	※内田安太郎・平成7年死亡により登録解除	
7	* 谷原の餅搗き唄	※増島兼吉・平成22年死亡により登録解除	
8	* 谷原の麦ボウチ唄	※増島兼吉・平成22年死亡により登録解除	
9	関町囃子	関町囃子保存会	(関町地域)
10	鶴の舞	氷川台4-47	氷川神社
11	神輿渡御の御供道中歌	氷川台4-47	氷川神社
12	* ちがや馬飾り	※内田和助・平成24年死亡により登録解除	
13	* ちがや馬飾り	※加藤義雄・平成30年死亡により登録解除	
14	* ちがや馬飾り	※山口勝男・平成21年死亡により登録解除	
15	中里囃子	中里囃子連	(大泉町地域)
16	田柄囃子	田柄囃子保存会	(田柄地域)
17	石神井台囃子	石神井台囃子連	(石神井台地域)
18	南田中囃子	南田中囃子保存会	(南田中地域)
19	大山講灯籠立て行事	向三谷大山講	(下石神井1・2丁目地域)
20	貫井囃子	貫井囃子保存会	(貫井・高松地域)
21	春日町囃子	春日町囃子連	(春日町地域)
22	富士見台囃子	富士見台囃子保存会	(富士見台地域)
23	谷原囃子	谷原囃子保存会	(谷原・高野台地域)
24	白山神社囃子	白山神社囃子連	(練馬地域)
25	北町囃子	北町囃子保存会	(北町地域)
26	上石神井囃子	上石神井囃子連	(上石神井地域)
27	ちがや馬飾り	北町3丁目	丹羽幸男
28	ちがや馬飾り	錦1丁目	伊藤弥五郎

※ 所有者欄に記載のないものは練馬区所有

◆ 石神井公園ふるさと文化館

石神井町5-12-16
03(3996)4060

(史跡)

No.	名称	所在地	所有者等
1	東高野山奥之院	高野台3-10	長命寺
2	* 小野蘭山墓	練馬4-27	(欠番)
3	池永道雲墓	春日町5-12	受用院・個人
4	尾崎遺跡	石神井町5-13	
5	池淵遺跡	氷川台1-7	
6	栗原遺跡の竅穴住居跡	城北中央公園	東京都
7	千川上水跡	関町南2-4丁目他	東京都
8	旧大泉村役場跡	大泉学園町2-2	
9	田柄用水記念碑	田柄4-27	天祖神社
10	千川家の墓	北町2-18	阿弥陀堂・個人
11	河野鎮平筆子碑	春日町3-2	寿福寺
12	田柄用水跡	石神井台8-21	けやき憩いの森
13	圓淨法師塚	春日町5-35	
14	観蔵院の筆子碑	南田中4-15	観蔵院

* 墓誌を追加し名称変更・有形文化財No.98へ種別変更のため欠番

(名勝)

No.	名称	所在地	所有者等
1	牧野記念庭園	東大泉6-34	

(天然記念物)

No.	名称	所在地	所有者等
1	練馬白山神社の大クヤキ	練馬4-2	白山神社
2	井頭のヤナギ	東大泉7-34	大泉井頭公園
3	カタクリ群落	大泉町1-6	稲荷山公園(清水山の森)
4	八の釜の湧き水	東大泉2-27	国
5	内田家の屋敷林	早宮3丁目	個人
6	練馬東小のフジ	春日町1-30	練馬東小学校
7	光伝寺のコウヤマキ	氷川台3-24	光傳寺
8	開進第一小学校のクスノキ	早宮2-1	開進第一小学校
9	土支田八幡宮の社叢	土支田4-28	土支田八幡宮
10	井口家の屋敷林	立野町	個人
11	金乗院の大イチヨウ	錦2-4	金乗院

鴨下家の水車稼業

鴨下家の水車

武蔵野台地で水車の数が増加するのは18世紀末頃からです。現在の区域でかつて存在した水車の数は延べ20か所以上を数えます。これらは石神井川、白子川、千川上水、田柄用水を利用して稼働していました。

早くは江戸時代末期の文化13年(一八一六)設立の白子川にかかる加藤家水車(旧上練馬村下土支田)、文化年間(一八〇四〜一八一八)新設の石神井川水系にかかる栗原家水車(旧石神井村上石神井)が知られ、最盛期は明治から大正期にかけてです。「東京府文書」の水車行政文書(鈴木芳行「近代東京の水車―『水車台帳』集成―」平成6年、岩田書院)からは、明治期の区内における水車を動力とする業種の内訳がうかがえます。精穀業・製粉業が主で、他に伸銅業が3か所、生糸揚返業が1か所見られます。

鴨下家では、3か所で水車を所有し、精穀業・製粉業を営んでいました。千川上水筋にかかる明治14年(一八八六)以前設立の「谷原水車」(旧石神井村谷原字千川、現富士見台1丁目)、田柄用水筋にかかる明治22年設立の「鴨下水車」(旧石神井村田中宇西、現三原台1丁目)、明治35年に入手した千川

上水筋の水車(旧石神井村田中宇原、現南田中1丁目)です。水車では、搗き臼、挽き臼があり、杵で米麦や穀物を搗いて精白(穀物の種皮を剥がす)し、挽き臼で製粉(砕いたり粉にする)作業を行っていました。

鴨下家の水車の精穀業・製粉業

鴨下文書には水車稼業に関する帳簿類がまとまって残っています。仕入帳や注文控帳等から、主に近隣農村から大麦、裸麦、黍、割麦、小麦等を買って付けたことがわかります。鴨下家の水車の主な商品は精麦した品で、帳簿に見る商品名では、明治期では割麦・挽割麦(臼で挽いた麦)、丸麦、裸麦、麩(ふすま。麦を粉に挽いた後に残る皮くず)等で、大正期に押麦が増え、次第に改良麦(機械で精麦した麦)が多くなっていく変遷がうかがえます。また、搗物請合帳、杵貸切控帳の帳簿等から、近隣農家からの精穀や製粉作業を請け負ったり、水車の杵の利用を貸出したこともわかります。



明治45年の「揚物請合帳」

商品のゆくえ―陸軍への大口需要―

割麦上納簿等によると、明治30年代から陸軍への大口需要を確保し、定期的な挽割麦の納品記録があります。近衛騎兵連隊(現千代田区)と陸軍気球隊(現中野区)に納品するため、近衛

師団経理部と取り交わした入札書控や契約履行方法届も残っています。



明治44年(1911)「契約履行方法届」

商品のゆくえ―蕎麦屋やうどん屋へ―

大宝恵帳、口取帳の帳簿には、得意先の一覧が記帳してあります。商品の出荷地域は近隣もありますが、田町、銀座、神田、麹町、上野、吉原、小石川、本郷、湯島天神、四ツ谷、新宿、牛込、目白、雑司ヶ谷、椎名町等、多くは東京区部へ精麦した品を出荷していました。

出荷店や業種の記載もあります。例えば、明治26年(一八九三)の口取帳には「小石川蕎麦瀧野屋」(蕎麦屋)、「芝ロウドン商三河屋」(うどん屋)、「牛込区八幡町ハン商明治堂」(パン屋)、「銀座四丁目パン商店/木村屋英三郎」などが読み取れるほか、雑穀商、乾物商、麩屋、牧場等も読み取れます。銀座四丁目のパン商店木村屋へは、年間を通じて石単位で「上割麦」の出荷記録があります(例えば4月17日は

5石115千合を納品)。練馬の鴨下家の水車で挽いた麦が、銀座名物のあんぱんを生み出した木村屋でも使われていたのかもしれない。



明治26年の「口取帳」得意先一覧



明治26年の「口取帳」

令和二年度の指定・登録文化財を石神井公園ふるさと文化館にて展示します。

(展示期間) 5月16日(日)まで

※休館日は月曜日(但し、月曜日が祝休日のときはその翌平日)